

委員名: XXXXXXXXXX

基本方針	行政改革の柱	行動計画	令和5年度の取り組みに対する評価	
			評価区分3段階 (◎・○・△のいずれかを記入)	意見
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	① 住民団体等の活動支援の推進	○	協働による行政運営の中で、住民団体等の活動推進については、概ね計画どおり実施できていると評価する。但し、消防総務課が担当する「実効性のある防災訓練の実施」警防課が担当する「救命率の向上を目的とした救命講習の実施」は、コロナ禍の影響はあるものの命を守るための取り組みであることを考えると、目標に掲げる参加人数を達成できるように工夫が必要と考える。
		② 指定管理の推進	◎	公の施設の指定管理の推進については、費用対効果を適切に判断し、計画・実施をされたい。安易に指定管理制度を導入することなく慎重な審査を行い、中断も含めて適切に判断されたい。本制度の適切な評価を定期的実施していることを評価する。その評価をもとに、引き続き適切な運営・検討を期待する。
		③ 市政情報提供の強化	◎	市政情報提供については、概ね計画どおり、またそれ以上に実施できていると評価する。今後、さらに広報誌やホームページの充実や見やすさ・分かりやすさ等に留意し、取り組んでもらいたい。特に、生命にかかわる情報(防災、避難場所等)や財産の保持(詐欺や窃盗等)に関わる内容については、さらなる充実を期待したい。
		④ 広聴活動の推進	◎	広報活動の推進については、計画どおり実施されていると評価する。特に、令和5年度にはパブリックコメントを10件実施するとともに、「市長と語る会」を10地区で開催するなど、多様な市民の声を聴取する取り組みを行っていることは評価できる。また、市民アンケートも回答率が49.2%と過去最高だったという努力は評価できる。引き続き、各事業の充実を図っていただきたい。
		⑤ 外部の視点による評価の推進	◎	外部の視点による評価の推進については、「総合戦略評価」ならびに「行政改革の評価」とともに計画どおり実施されていることを評価する。こうした外部の委員から示された意見を参考に今後の行政運営に生かしてもらいたい。
	(2) 簡素で効率的な行政運営	① 業務委託の推進	○	業務委託の推進について、上下水道の料金業務等委託事業については、長年にわたり検討がなされているが未だ実現に至っていない。しかしながら、導入に当たっては関係する行政機関と連携し、慎重に進めることが望ましいと考える。文化施設の窓口業務については、引き続き、適切な運用を行うとともに、適宜見直しを行うようにされたい。
		② 計画行政の推進	◎	計画行政の見直しのについては、ほぼ計画どおり実施していることを評価する。企画政策課の政策評価について第6次瑞浪市総合計画のページにリンクさせるなど積極的に公表を行っていることは評価できる。また、各部署が取り組み事業についても概ね実施できていると判断する。
		③ 組織再編	◎	組織再編については、「附属機関等に関する基本方針」に基づき、適正に役割を整理し、例規の整備を行ったことは評価する。今後も必要に応じて、時代に対応した適切な行政組織を構築するよう検討を進められたい。また、市民に対して適切な方法で周知されたい。
		④ 業務のシステム化の推進	○	業務のシステム化の推進について、計画的な契約事務の推進では業務効率を考え年間4回から1回に削減したことは評価できる。RPA・AI・OCRを7業務で運用したことは評価する。行政DXの推進に伴うペーパーレス化については、その実現は容易ではないことは認識しつつも、さらなる努力が必要であると指摘する。
		⑤ 行政手続の簡素化	◎	行政手続の簡素化の各事業において、適切に実施・運営がなされている。特に証明書がコンビニエンス・ストアで交付することができるようになったのは評価できる。
		⑥ 事務事業の見直し	○	事務事業の見直しについては、企画政策課が担当する「事業評価の実施について」外部委員による評価実施件数は昨年の12件より17件へと増加した。目標の25件に対してはまだ少し差があるので今後さらなる努力を期待したい。
		⑦ 広域行政の推進	◎	広域行政の推進については、ひとつの地方自治体で実現できるものではないため、引き続き他の地方自治体とも協議・検討して効率かつ効果的な広域行政を推進していただきたい。一方、「観光の広域化事業」は、取り組み易い内容であるため引き続き取り組んでいただきたい。また、「消防機能の広域化事業」は、効率化の観点ではなく、人々の命を守るという観点から積極的に事業の推進を進めていただきたい。実施設計まで進んだことは評価できる。
	(3) 持続可能な行政運営	① 公共施設の見直し・再編	○	公共施設等総合管理計画の策定・推進については、段階的に取り組まれている。また、農業用施設の維持管理に関するコスト削減も積極的に行われていると判断する。しかし、都市公園施設の維持管理に関するコスト削減については、物価の高騰等の外的環境の変化はあるものの、さらなる努力が必要であると考え。加えて、事業目標の設定額を実態に則して適正かつ適切な額に見直すなどの検討を要すると考える。
		② 健全な財政運営	○	市の財政運営については、概ね健全に運営されている。実質公債比率は、目標値を大きく下回るとともに、直近をみても減少傾向にある。また、市債残高も目標値を下回り減少傾向にある。このことから計画的な財政運営を行っているものとして評価できる。さらに、経常収支比率も適正水準を維持していることは評価できる(89.0%)。引き続き、健全な財政運営を行うように努力されたい。
		③ 収納対策の推進	◎	収納対策の推進については、計画に則り実行されていると評価する。個別事業の取り組みならびに実績をみても特段の問題を感じない。但し、各事業の実施にあたる職員の負担を適切に管理し、組織的な取り組みにより個別職員に過度な負担を強いることの無いよう留意されたい。
		④ 新たな自主財源の確保	○	新たな自主財源の取り組みは、行政の主たる事業ではないため、それほど深刻であるとは考えていない。しかしながら、事業化し、人件費や費用の支出がかかっている以上は、その費用対効果を個別に評価する必要があり、その仕組みを構築されたい。その中で、効果がある事業については、積極的に事業を推進されたい。特に「ふるさと納税」制度については、潜在的な可能性はあると思われるので、さらなる推進を期待したい。
		⑤ 受益者負担の適正化	◎	現在のところ適切な対応を行っていると評価する。行政機関としての公共性を鑑みながら各施設利用や各種行政サービスの受益者負担額の均衡を保っていただきたい。難しい課題であるが、適切かつ最適な額を検討することを望む。
		⑥ 職員定数の適正化	◎	職員の定数の適正化については、ほぼ適正に行われていると評価する。人事(退職、採用等)という性質上、予想を超える退職や内定辞退も考えられることから、計画した数に対する多少の増減はやむを得ないと考え。今後も予測可能な数字をもとに適切な人事計画を立て実行に移してもらいたい。また、今後優秀な職員の確保に向けた取り組み必要ではないかと考える。
		⑦ 職員資質の向上	○	職員の資質向上については、研修も含め概ね適切に実行されていると評価する。但し、「個人情報保護・情報公開制度研修会」ならびに「契約事務担当者研修会」の重要な研修について、積極的に取り組むように期待したい。

評価基準＜3段階＞

評価区分	評価区分の判定基準
「◎」 達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、80%以上若しくはほぼ想定どおり又はそれを超える状況となった場合
「○」 おおむね達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%以上80%未満若しくは想定どおりの状況に至っていないが、一定の成果が上がっている場合又は目標は達成しているが、実績が前年度未満である場合
「△」 見直し(改善)が必要	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%未満若しくは想定どおりの状況にならなかった場合

委員名:

基本方針	行政改革の柱	行動計画		令和5年度の取り組みに対する評価	
				評価区分3段階 (◎・○・△のいずれかを記入)	意見
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	① 住民団体等の活動支援の推進	◎	◎	○自治会・ボランティア・NPOなどと連携した事業の目標人数が、コロナ化以前の数値に設定されたことは、評価に値すると考えます。また、地域計画発表会は、8地区の計画を具体的に知ることができるとともに、それぞれの地区の様子を伺うことができ、たいへん良い企画であったと考えます(1下) ○コミュニティセンターの機能を地域密着型の支援を追加できないのでしょうか。もちろん行事も大切ではありますが、たとえば、会議室を一日オープン化し、高齢者が自由に出入りしお茶を楽しめるよう企画はできないものでしょうか(1下) ○集落支援員制度について、連合自治会・まちづくり推進協議会において、集落支援員の役割はたいへん重要だと考えます。連合自治会・まちづくり推進協議会の活動内容からして、休日における行事や、時間外での会議参加などが不可欠であるにもかかわらず、支援員という立場でありますと、頼む側としても頼みづらい側面も多いため、正職員への移行は考えられないのでしょうか(4上) ○各種団体との連携強化について、前年度の実績回数が20回であるにもかかわらず、目標回数が前年度といっしょの5回なのはなぜでしょうか(5上) ○情報交換会として一番大切な民生委員・児童委員との役員会は、8地区で12回あるにも関わらず少なすぎませんか(5上) ○日頃、町内の草刈等をしてみえる方に、草刈やコンーンなどの貸し出しを各地域のコミュニティでできないものでしょうか(6下) ○生涯学習推進活動について、参加者がコロナ化以前の水準に達していることは評価します(10下)
					○指定管理者制度運用の方針について、見直しが実施され、年度末評価がされていることは評価します(13下) ○斎場指定管理者制度導入について、令和4年度から再検討が続いて2年間が経過して進展がないにもかかわらず、その評価が「◎」なのはなぜでしょうか(15上)
					○広報の充実について、自治会加入者以外に庁内各課・施設病院・店舗への配布は、現在の配布数が必要なのでしょうか？月末に何冊も余っていることをみます。行政改革において、いたるところでコスト削減がうたわれている中、枚数の見直しは必要ではないかと考えます。また、自治会加入者が減っている現況の中、なにかめりはりのある方法のひとつとして、「市の情報は自治会加入世帯へ」とわりきった考え方もありではないでしょうか(17上) ○まちづくり活動の情報発信コーナーについては、各地区の資料がすべて閲覧することができ、たいへん良いアイデアだと考えます(18下) ○「絆」メール・市公式LINEの有効登録者について、令和4年度は、目標人数よりも登録人数が増えているにもかかわらず、令和5年度が同じ目標人数であるのはなぜでしょうか(19上) ○7年ぶりにリニューアルされた観光パンフレットは、わかりやすくクオリティが高いものになっていると思います(19下)
					○パブリックコメントを実施したから「◎」ではなく、そこに意見が寄せられてはじめて「◎」になるのではないのでしょうか。また、今まで積み上げてきた内容が、パブリックコメントで変わってしまうことはあるのでしょうか(22上) ○市長と語る会を、各地区以外で実施されたことを評価します(22下)
	(2) 簡素で効率的な行政運営	① 業務委託の推進		○	
		② 計画行政の推進		○	○ほとんどの事業が実施・や計画見直しなど、具体的な内容がないため評価に値しない
		③ 組織再編		◎	○組織編制について、現在の重点課題である高齢福祉課・子育て支援施策の再編成については評価します。また、市民ニーズに合わせた組織の再編成についても評価します(32 33上)
		④ 業務のシステム化の推進		○	○職員参集メール訓練は、平時の2回だけで大丈夫なのでしょうか？いろいろな設定を考える必要はないのでしょうか(36上) ○会議録検索システムの目標は、「運用」ではなくアクセス回数にすべきではないでしょうか(37上)
		⑤ 行政手続の簡素化		◎	○窓口配置の見直しを評価します(39上) ○証明書がコンビニで交付可能となり、仕事を持ってみえる方がいつでも取得できる点を評価します(39下)
		⑥ 事務事業の見直し		○	
		⑦ 広域行政の推進		◎	○新たな広域の目標スケジュールは、「検討」ではなく、どの事業をどのようにどこまでするのかといった具体的な明記が必要ではないでしょうか(42下)
	(3) 持続可能な行政運営	① 公共施設の見直し・再編		◎	
		② 健全な財政運営		◎	○介護保険事業において、介護予防・認知予防、通所型Bなど、コスト面だけでなく、予防対策としての対応を評価します(49下)
		③ 収納対策の推進		○	○保険年金課や水道課の現年収納率目標が低いのはなぜでしょうか？目指すべきは、100%に近い数字であるべきではないでしょうか(54下 55下) ○給水停止措置は、問題はないのでしょうか？条件的に納入不可の方への、サポート体制はあるのでしょうか(56上)
		④ 新たな自主財源の確保		◎	○ホームページのバナー広告の収入目標について、前年度の実績を加味した目標額になっていないのはなぜでしょうか(57下) ○時刻表は、全戸配布以外にどの程度作成されているのでしょうか？(58下)
		⑤ 受益者負担の適正化		○	○受益者負担の適正化を図ることは当然であり、検討したから「◎」という考え方はどうなのでしょうか(59下)
		⑥ 職員定数の適正化		◎	
		⑦ 職員資質の向上		○	○個人情報保護・情報公開制度研修会については、もっと力をいれるべきではないでしょうか(63下) ○人事考課の結果が昇給や勤勉手当に反映されるのであれば、正しい評価をするために評価者研修は毎年実施すべきではないでしょうか(65下) ○コミュニティセンターの人事考課は誰が評価しているのでしょうか(65下) ○年休に関して、実績としては目標をクリアしているものの、全職員が目標をクリアしてはじめて評価されるものではないでしょうか(66下)

評価基準＜3段階＞	
評価区分	評価区分の判定基準
「◎」 達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、80%以上若しくはほぼ想定どおり又はそれを超える状況となった場合
「○」 おおむね達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%以上80%未満若しくは想定どりの状況に至っていないが、一定の成果が上がっている場合又は目標は達成しているが、実績が前年度未満である場合
「△」 見直し(改善)が必要	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%未満若しくは想定どりの状況にならなかった場合

委員名: XXXXXXXXXX

基本方針	行政改革の柱	行動計画		令和5年度の取り組みに対する評価	
				評価区分3段階 (◎・○・△のいずれかを記入)	意見
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	①	住民団体等の活動支援の推進	○	・市内8地区にて夢づくり地域交付金を活用して様々な事業を実施されている。コロナ禍であるため参加者が例年に比べ少ない状況であるが、様々な組織団体との連携を取り組み積極的な活動については、評価できると思慮致します。
		②	指定管理の推進	◎	・指定管理制度の対象先23施設について、効率的・効果的に運用がなされているかの評価も実施され、指定制度導入に関する方針に基づき適切な管理がなされていると思います。
		③	市政情報提供の強化	◎	・昨年から、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議等々については、書面及びオンラインでの会議が殆どであり、ホームページ等で周知されており、市民との情報共有化に積極的に努めていると思われます。但し5類に引き下げられた事より今後の会議開催については感染防止を心掛け対応をお願いしたい。
		④	広聴活動の推進	◎	・市政直行便BOXやSNS等々により市民の声積極的に収集している。今後についても継続的に情報収集と共に発信についても期待をしたい。
		⑤	外部の視点による評価の推進	◎	・国の「地方創生関係交付金」を活用した事業を優先して選定し、「産官学金労言」の代表となる各委員により2次評価を行い、庁内で共有され取組んでおられるとのことで、高く評価できるものと判断します。
	(2) 簡素で効率的な行政運営	①	業務委託の推進	○	・水道広域化推進プラン及び汚水処理の広域化・挙動化計画が策定されたとの事であるが、依然、当初から検討段階で進んでいない業務もあり、早急な対応が望ましい。
		②	計画行政の推進	◎	・総合計画基本計画により、計画的・効率的な行政運営がなされているとのことで、継続して実施していただきたい。
		③	組織再編	◎	・政策・施策・事務事業に対応した組織の充実を図っていただき、市民ニーズに合った組織再編の継続に務めていただきたい。
		④	業務のシステム化の推進	◎	・様々な業務でシステム化が進んでおり、特に会議録システムではAIなどの導入により、業務の自動化・省力化が進められており、評価できると考えます。
		⑤	行政手続の簡素化	◎	・申請手続きについてLoGoフォームのコロナ感染の中研修対応に苦慮されている。マニュアルの作成により担当職員外についても修得が可能と思われ、今後職員の定数化にも役立つと考えられます。また証明書のコンビニ発行は既に実施している市町村もあり早急な対応をお願いします。
		⑥	事務事業の見直し	△	・外部委員による事業評価について、昨年は評価件数目標25件に対し、実績評価件数12件であった。昨年と比較し7件増加であった事はコロナ禍と云うことで思うような会議自体開催が出来なかったことが起因していると思われるが、今後現状を踏まえどのように進めて行くか検討を要す。
		⑦	広域行政の推進	△	・広域連携が積極的に進められているが、病院問題については市民への説明不足の感は否定出来ない。市長の唱える将来の幸せが望まれる街づくりの為に如何に行政の取組に対して市民への説明が必要であるかは、今回の市長選にて感じられたと思われます。今後について対応期待したい。
	(3) 持続可能な行政運営	①	公共施設の見直し・再編	○	・瑞浪市が所有する様々な公共施設の状況を把握し、長期的視点にたつて国の指針のほか再編成プランや個別施設計画を再度見直し、市民にはHPに発信するだけでなく理解度深める工夫が必要と感じます。
		②	健全な財政運営	○	・財政の健全化比率について、現在も目標数値を下回っており、適正な範囲で健全な財政運営がなされているとのことで、継続して維持していただきたい。
		③	収納対策の推進	○	・市税等の徴収率向上に向けた努力がうかがえる。特に新規滞納者に対する対応強化が図られていると思われます。今後継続して滞納者に対する督促強化を図り改善を期待したい。
		④	新たな自主財源の確保	○	・ふるさと納税について、昨年度は目標を上回っているが、近隣他市と比較してどうであったかが問題であると考えられます。目標値をクリアできた努力は認めるが、更なる目標値の上乗せが必要と考えます。
		⑤	受益者負担の適正化	○	・各種使用料・手数料については、公平性及び明確性がを必要と考えられます。市民の方々に使用料の引き上げ時は明確な根拠提示をお願いしたい。
		⑥	職員定数の適正化	○	・目標値に対し4名の削減出来ているが、平成28年度比較し14名の増員となっている。今後少子高齢化が進む中一般企業においても人員削減が強いられている観点から今後ますますの適正人員の見直しが必要と思われます。
		⑦	職員資質の向上	○	・コロナ感染拡大の中対面研修が実施困難の状況下、ハイブリット形式の研修会など開催を検討され、実績数値は目標値には届かなかったものの実施努力は認められると判断される。今後コロナ感染については続くと思われるので、研修内容の改善等繋げ職員の能力向上に努めてもらいたい。

評価基準＜3段階＞

評価区分	評価区分の判定基準
「◎」 達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、80%以上若しくはほぼ想定どおり又はそれを超える状況となった場合
「○」 おおむね達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%以上80%未満若しくは想定どおりの状況に至っていないが、一定の成果が上がっている場合又は目標は達成しているが、実績が前年度未満である場合
「△」 見直し(改善)が必要	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%未満若しくは想定どおりの状況にならなかった場合

委員名: XXXXXXXXXX

基本方針	行政改革の柱	行動計画	令和5年度の取り組みに対する評価	
			評価区分3段階 (◎・○・△のいずれかを記入)	意見
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	① 住民団体等の活動支援の推進	○	コロナ明け2年目となり比較的多くの事業で目標の達成が出来たのではないかと、一方課によって目標設定が甘く過去の目標を見直しせず、そのまま設定している事業も見受けられる。
		② 指定管理の推進	○	検討を行った場合のみでは、◎ではなく○が適正評価ではないか
		③ 市政情報提供の強化	○	ホームページの充実について令和4年では前年度より閲覧者数が減少したためか○評価となっているのに対し、令和4年度に比べ閲覧者数が10万人程度減少しているのにも関わらず、◎とした理由が知りたい
		④ 広聴活動の推進	◎	特になし
		⑤ 外部の視点による評価の推進	◎	特になし
	(2) 簡素で効率的な行政運営	① 業務委託の推進	○	議論が進む検討であるのか、問題が解決できないため検討に留まっているのか判断しづらい
		② 計画行政の推進	◎	特になし
		③ 組織再編	○	組織名(部署名)は限りなくわかりやすい名称がよく、状況に応じて編成の必要は理解できるが、カタカナ名称は市民に理解を得られるのか疑問
		④ 業務のシステム化の推進	○	特になし
		⑤ 行政手続の簡素化	◎	手続きの簡素化が進んでおり評価できる
		⑥ 事務事業の見直し	○	評価実施件数について目標が25件となるが、全事業実施して17件なのか、多数の内の17件なのか判断できない
		⑦ 広域行政の推進	◎	特になし
	(3) 持続可能な行政運営	① 公共施設の見直し・再編	◎	特になし
		② 健全な財政運営	○	特になし
		③ 収納対策の推進	○	特になし
		④ 新たな自主財源の確保	○	特になし
		⑤ 受益者負担の適正化	◎	特になし
		⑥ 職員定数の適正化	○	令和2年度では目標を上回っているが○評価となり、令和5年度では目標を下回っているが◎なのはなぜか
		⑦ 職員資質の向上	○	職員提案制度の活性化について、取組実績が過去【実施】となっているが、評価が△○◎と異なるのはなぜですか？提案が採択されれば◎でしょうか？

評価基準＜3段階＞

評価区分	評価区分の判定基準
「◎」 達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、80%以上若しくはほぼ想定どおり又はそれを超える状況となった場合
「○」 おおむね達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%以上80%未満若しくは想定どおりの状況に至っていないが、一定の成果が上っている場合又は目標は達成しているが、実績が前年度未満である場合
「△」 見直し(改善)が必要	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%未満若しくは想定どおりの状況にならなかった場合

委員名: XXXXXXXXXX

基本方針	行政改革の柱	行動計画	令和5年度の取り組みに対する評価	
			評価区分3段階 (◎・○・△のいずれかを記入)	意見
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	① 住民団体等の活動支援の推進	○	市内8地区のまちづくり推進協議会を中心に行政と市民が活発に活動出来ている。
		② 指定管理の推進	◎	各施設、良好に管理出来、利用者からも高評価であるとの事で、良かったと思います。
		③ 市政情報提供の強化	◎	ホームページ、観光パンフレット、SNS等の活用によって瑞浪市のアピールに成功している。
		④ 広聴活動の推進	○	市長と語る会の参加人数が昨年(R4)より少なかったのが残念です。
		⑤ 外部の視点による評価の推進	◎	内部・外部評価を実施した上で、着実な行政改革が自己評価として出来た事は良かった。
	(2) 簡素で効率的な行政運営	① 業務委託の推進	○	民間業者に委託は継続でいいが、効果が具体的に解らない。
		② 計画行政の推進	◎	各施策・計画の進行管理が出来たと思います。
		③ 組織再編	◎	市民に分かりやすい組織変更・編成で整備が出来た。
		④ 業務のシステム化の推進	○	システム管理により事務の合理化が進んでいるが、効果の検証が必要と思います。
		⑤ 行政手続の簡素化	◎	市民ニーズにあった行政手続が行われている。
		⑥ 事務事業の見直し	◎	外部評価による意見書が活用された事は高く評価出来る。
		⑦ 広域行政の推進	◎	関係団体と連携を取り、事業を進めている。
	(3) 持続可能な行政運営	① 公共施設の見直し・再編	○	公共施設の維持・管理を適正に管理したとあり、今後も取り組んで欲しい。
		② 健全な財政運営	◎	各行動計画事業に於いて内部評価が高く、正しく財政運営が出来たと思います。
		③ 収納対策の推進	○	収納率の向上がみられ、評価出来る。しかし、さらなる収納対策を期待。
		④ 新たな自主財源の確保	○	広報・ホームページ等での情報発信により、自主財源の確保に繋がり成果が出ている。
		⑤ 受益者負担の適正化	◎	物価の動向を見据えての検討・判断は良かった。
		⑥ 職員定数の適正化	○	必要な人材を確保出来良かった。業務を良好に行えたかは検証が必要。
		⑦ 職員資質の向上	○	研修等を行う事で、自己啓発の機会が得られ仕事に対して前向きになったのでは。

評価基準＜3段階＞

評価区分	評価区分の判定基準
「◎」 達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、80%以上若しくはほぼ想定どおり又はそれを超える状況となった場合
「○」 おおむね達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%以上80%未満若しくは想定どおりの状況に至っていないが、一定の成果が上っている場合又は目標は達成しているが、実績が前年度未満である場合
「△」 見直し(改善)が必要	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%未満若しくは想定どおりの状況にならなかった場合

委員名: XXXXXXXXXX

基本方針	行政改革の柱	行動計画	令和5年度の取り組みに対する評価	
			評価区分3段階 (◎・○・△のいずれかを記入)	意見
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	① 住民団体等の活動支援の推進	◎	各種団体に幅広い、また、細やかな支援がみられました。
		② 指定管理の推進	○	指定管理の導入後円滑に運営がなされているところが多い中、そうでもない所もみられるようです。住民の声はどのように配慮されるのでしょうか。
		③ 市政情報提供の強化	◎	ホームページ等を通じ情報提供は年々強化されていると思います。 また、市民アンケートも事あるごとに取り入れられ市民の声が広がり市制に反映されています。
		④ 広聴活動の推進	◎	同上
		⑤ 外部の視点による評価の推進	◎	前年度の成果を元に、次年度への改善整理がなされ持続可能な行政が伺えます。
	(2) 簡素で効率的な行政運営	① 業務委託の推進	◎	業務委託の一例をあげてみます。 包括支援センターの安心電話委託先から電話設置されている方へ管理が行き届いていて喜んで見えます。
		② 計画行政の推進	◎	実施計画の見直しが適切にされその成果が表れていると思いました。
		③ 組織再編	○	※シティプロモーション課、シティプロジェクト推進課の新設、その他の課名第変更、移行等にまだ慣れなく戸惑います。 第7次総合企画に合わせ市民に分かりやすい組織へと見直していただけた事に感謝しますが※
		④ 業務のシステム化の推進	◎	業務のシステム化により、より効率な運営につながっていると思います。今まで手間がかかっていた分野が自動で作成されている事をお聞きし今まで手間がかかり、省けた分他の面に力を注いでいただけたと思います。(窓口、電話口)
		⑤ 行政手続の簡素化	○	オンライン化が進み忙しくて窓口まで行かなくても済み大変便利になりました。私のようなアナログ人間がこれに足かせになってしまい申し訳なく思っています。
		⑥ 事務事業の見直し	○	時世に合わせた内容の評価です。
		⑦ 広域行政の推進	◎	限られた財政の中で地域の検討が進められた危機と新設課への期待する一方、より便利な交通手段、アクセスをお願いします。
	(3) 持続可能な行政運営	① 公共施設の見直し・再編	◎	ありがとうございます。さらなる検討をお願いします。
		② 健全な財政運営	◎	限られた財政の中での検討、そして努力に感謝します。
		③ 収納対策の推進	◎	納入するのが当たり前と思っているのですがそうでないも現実のようで、ご努力に感謝します。
		④ 新たな自主財源の確保	◎	ご努力に感謝します。
		⑤ 受益者負担の適正化	△	本当に先の見えない物価高でのご苦労を感じます。
		⑥ 職員定数の適正化	◎	育休取得の方が広まり、少しでも育児が安心してできる時代になってきた事に喜びます。
		⑦ 職員資質の向上	◎	各課で効率よく職員資質の向上に努力されている事が、市民に反映されているので、今後も期待します。

評価基準＜3段階＞

評価区分	評価区分の判定基準
「◎」 達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、80%以上若しくはほぼ想定どおり又はそれを超える状況となった場合
「○」 おおむね達成	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%以上80%未満若しくは想定どおりの状況に至っていないが、一定の成果が上っている場合又は目標は達成しているが、実績が前年度未満である場合
「△」 見直し(改善)が必要	当該年度の目標(取り組み)に対し、50%未満若しくは想定どおりの状況にならなかった場合